

熱中症予防について



次の熱中症予防の5つのポイントを参考に、熱中症に気をつけましょう。

- ① **高齢者は上手にエアコンを**
節電中でも室内温度を測り、適切にエアコンを使いましょう。
- ② **暑くなる日は要注意！**
湿度が高いと、体からの汗の蒸発が妨げられ体温の上昇が加速してしまいます。
- ③ **水分・塩分こまめに補給**
のどが渇く前に水分を補給しましょう。汗には塩分が含まれています。汗をかいたら水分とともに、塩分を含む飲料を飲みましょう。アルコールは体内の水分をだしてしまうので、逆に危険です。
- ④ **「おかしい!？」と思ったら病院へ**
熱中症は、めまい、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状から、ひどい時には意識を失い、命が危険になることもあります。「おかしい」とと思ったら、涼しいところに避難し、医療機関に相談しましょう。
- ⑤ **周りの人にも気配りを**
集団活動の場では、仲間の体調に配慮しましょう。

総務課のお知らせ

問合せ／庶務防災担当 ☎ 991-1893

東日本大震災の被災地に 義援金807,576円を送金しました

平成23年3月14日から始めた「東日本大震災義援金」につきましては、皆さま方の温かいご支援により4月8日、5月17日に続き、7月12日に807,576円を日本赤十字社埼玉県支部を通じて送金しました。

今回の送金により、松伏町から送金した額は合計で5,382,443円となりました。

皆さまのご支援ご協力に対し、紙面を通じてお礼申し上げますと共に、今後も継続して義援金箱を設置いたしますので、引き続きご支援ご協力をお願いします。

なお、個人としてご協力いただいた皆さまのほか、ご協力いただいた団体は下記のとおりです。(敬称略)

- ・松伏町カラオケ連合会、本村自治会、金杉オープンゴルフ、松伏町議会議員による義援金募金活動

問合せ／秘書広報担当 ☎ 991-1898

松伏町名誉町民 石川仁氏逝去



元松伏町長石川仁氏が、去る6月23日、心不全のため、松伏町田中二丁目8番11の自宅でお亡くなりになりました。(享年84歳)

故人は、昭和37年12月に松伏村に奉職して以来、約13年11月間、豊富な経験と卓越なる識見を持って地方自治の発展に貢献し、教育委員会次長、企画財政課長等を歴任されました。昭和52年6月には地域住民から推されて松伏町長に初当選以来、平成5年6月までの、4期16年にわたり在職しました。この間、生活基盤の整備、産業振興、教育施設の整備の充実等、各方面多岐にわたり卓越した行政手腕を持って町政の発展に尽力し、常に見据えた先見性をもって今日の松伏町の発展に尽力されました。また、平成12年3月、松伏町名誉町民とされました。

ここに慎んで故人のご冥福をお祈りいたします。